

イベント開催報告

■ 筑波大学・日本IBM・産総研 ■

シンポジウム

「イノベーション創出へ、女性研究者・技術者の潮流を起こす」

【日時】 2017年1月27日(金) 10:00~12:00 (プレセッション)、14:00~16:55 (シンポジウム)

【会場】 日本IBM (箱崎本社3階セミナールーム)

【主催】 筑波大学、日本IBM、産総研

【共催】 つくば女性研究者支援協議会

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に選定されたことを受けて、筑波大学、日本IBM、産業技術総合研究所の3機関によるキックオフシンポジウムを開催しました。本シンポジウムは、午前中のプレセッション(非公開)と午後のシンポジウム(公開)で構成され、プレセッションには53名、シンポジウムには約200名の参加者がありました。

プレセッションでは、筑波大学と日本IBMの女性技術者・研究者1名ずつが、リーダーとして先進的なプロジェクトを牽引していく過程と課題について話題提供した後、3機関のほか森林総合研究所、アサヒビール株式会社からの参加者が5つのグループに分かれ、「女性研究者・技術者がリーダーになっていく過程での課題」、続いて「課題解決のために必要なアクション」についてディスカッションを行い、各グループでの話し合いの結果を発表し全体で共有しました。様々な課題や解決策が挙げられ、多数派の固定観念とのギャップに対しては絶対数の増加、ワークライフバランスの課題に対しては働き方改革やライフイベントを考慮した働き方と評価、次世代育成の課題に対してはがんばり過ぎないロールモデルの提示に大別され、午後のパネルディスカッションに引き継がれました。産学官の領域を問わず、女性研究者・技術者がリーダーとして活躍していくためには共通の課題があることも明らかとなりました。



シンポジウム

では、日本IBMフェロー浅川智恵子氏による基調講演「ダイバーシティがイノベーションを創出する」が行われ、Webページの読み上げソフトを始め、スマホを活用した屋内ナビ、顔認証を活用した視覚障害者のためのコグニティブアシスタンス等の驚きの新技術が、ダイバーシティ・アクセシビリティから生まれたことを、浅川フェローはとても楽しく紹介してくださり、イノベーション創出に向けての気持ちも高まりました。



その後のパネルディスカッションでは、「女性研究者・技術者とイノベーション創出～組織として克服すべき課題とアクションは何か～」をテーマに、午前中のプレセッションで抽出された課題とアクションについて、多様な組織の管理職であるパネリストが、組織としてどのような対応が可能か活発に議論しました。シンポジウムの最後には、牽引型の事業概要の説明が筑波大からなされるとともに、日本IBMからもクロージングスピーチがなされ、3機関が協働し、女性研究者・技術者支援を推し進めていくことが確認されました。

参加者の方からは、「(プレセッションでの)ワークショップと連動させたことで、抽象的な議論ではなく、当事者同士が話し合い、そこで提示された具体的な問題・課題に基づく議論が行えたことは非常に有意義だった」、「業種は異なっても同様の課題を抱えていることがわかり、問題意識を共有できてよかった」との声が寄せられました。

今後も今回のように、産学官の連携・協働による牽引型プロジェクトの利点が活かしたワークショップや取り組みを継続して参りますので、ご参加のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(記：筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター助教 秋保さやか)

DSO参加機関 公開イベントのご案内

■筑波大学■

ダイバーシティセミナーⅣ「大学研究者の働き方改革」

【日時】平成29年3月7日(火)15:00～16:30

【題名】「大学研究者の働き方改革」講習会

【講師】堤はゆる（株式会社ハコルコーポレーション代表取締役）

【場所】筑波大学総合研究棟 A107プレゼンルーム

【申込方法】2月28日（火）

[お申し込みはこちらから>>](#)

（当日の参加も歓迎しますが、資料準備の都合上、事前予約をお願いしています。）

【開催機関】筑波大学

【関連情報】ダイバーシティ部門サイト

<http://diversity.tsukuba.ac.jp/?p=9070>

【問合先】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門

TEL: 029-853-8504/FAX: 029-853-8505

E-mail: diversity@un.tsukuba.ac.jp URL: <http://diversity.tsukuba.ac.jp>

【対象】筑波大学教職員、大学院生、大学生。つくば女性研究者支援協議会および連携機関にご所属の方も歓迎



ニュースレターへ記事をご投稿ください！

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして原則毎月最終週に発行しております。掲載を希望する記事がありましたら、数行の記事でも結構ですのでぜひお寄せください。

ニュースレターには以下のような記事を掲載しています。

- ・今後開催されるシンポジウムやセミナー、講演会など、イベントのお知らせ
- ・最近行われたイベント報告、あるいは参加報告
- ・最近取組中のこと
- ・その他、お役立ちや関連情報

記事の宛先

dso-secretary@ffpri.affrc.go.jp

ダイバーシティサポートオフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス（DSO）は、研究教育18機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進しています。参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行っています。当初は、科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学（加入順）